

平成 29 年 2 月 24 日
商 工 中 金

東日本大震災で被災した株式会社海祥に対する官民一体の資金支援 ～名取市閑上地域で水産加工場を建設して震災からの復興を目指す～

商工中金は、被災地の復旧・復興に向け、地域金融機関や関係機関と連携して、中小企業の金融の円滑化に取り組み、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（仙台支店）は、株式会社海祥（本社：宮城県仙台市、代表者：大友 史祥氏）に対し、仙台銀行及び日本政策金融公庫と協調して、水産加工場の建設資金を融資しました。

株式会社海祥は、主に小魚や海藻類の加工・製造を行っています。東日本大震災前までは仙台市の本社工場と塩釜市の塩釜工場を拠点としていましたが、東日本大震災により塩釜工場が津波被害に遭い、閉鎖を余儀なくされました。震災後は、本社工場に設備を移転して事業を再開したものの、施設の面積に限りがあるため、生産性の面で課題を残していました。

そこで今回、同社は、平成 28 年 2 月に名取市水産業共同利用施設復興整備事業の事業主体に選定されたことを機に、新たに東日本大震災の津波により甚大な被害を受けた名取市閑上地区の水産加工団地内に工場を構え、近海で獲れる水産物を主な加工品として「安心・安全・健康」をテーマとした地域ブランドとして、高品質かつ高付加価値製品を安定供給する事業計画を策定しました（工場完成：平成 29 年 4 月予定）。

同事業では、約 5,300 m²の敷地に 2 階建て延べ約 2,000 m²の HACCP 対応の水産加工施設を建設し、小魚の二次加工を行う予定で、人口流出・産業の衰退が懸念される被災地における雇用創出に寄与するものです。

今回の水産加工場建設の資金調達にあたっては、国からの補助金を活用するほか、商工中金、仙台銀行、日本政策金融公庫 3 行による協調融資を行い、官民一体となって金融面の支援を行っています。

商工中金は、公的金融機関で唯一のフルバンキング機能を有する機関として、地方公共団体や地域金融機関、関係機関等と連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【株式会社海祥の概要】

所在地	宮城県仙台市若林区卸町 5-3-4	資本金	32 百万円
代表者	大友 史祥	従業員数	63 名（平成 29 年 2 月現在）
業種	水産加工業	設立	平成 6 年 7 月